



## 7 / 17 「海の恩恵に感謝」 楽しく学んだ海での一日



海の日に「研修の船」を開催。オレンジフェリーに乗船した約900人の参加者が、出前講座や船のクイズ、巡視船パレード、救命胴衣の着用実習、救命ボート展張実験、操舵室見学などを体験。船員などの説明を熱心に聞く子どもたちの姿が多く見られました。

## 7 / 28・8 / 4 防災の学びを深める



丹原福祉センターで「第1回子ども防災サミット」を開催し、市内小学生54人が防災学習やタウンウォッチングを実施。小松農村環境改善センターでの「防災キャンプ」では、土石流体感3Dシアターや初期消火体験などを通して、防災の大切さを感じていました。

## 7 / 15 地域防災力の向上に向けて



市内の防災士を対象に、中央公民館で西条市防災士連絡協議会総会・「女性部」総会・防災士フォローアップ研修を開催。地区防災計画策定についての講演や、防災ゲーム「クロスロード」が行われ、スキルアップを目指して楽しく熱心に学習していました。

## 8 / 4 高校生が医療現場を体験



医療系職種への進学を志望する西条高校生35人が、病院での職場体験を行いました。医師をはじめ7職種の医療現場を見学したほか、職員へのインタビューなどで医療職をより深く理解しました。今後の進路を見据える良い機会となりました。

## 8 / 5 「みやび瀬」のハモに挑戦



県内産の魚介藻類を使った料理コンテストに市内高校生4チームが参加。地元でブランド化された「ハモ」をテーマとした「わくわく創作ワンプレート料理」に挑戦し、素材の良さを生かしながら意外性のある料理に仕上げた西条農業高校が見事優勝しました。





小松町の真夏の一大行事「小松町ふるさと祭り」が地元商工業者や各種団体の協力により、小松町中町・駅前通りで開催。30日には、元気いっぱいの子供たちのかわいらしい踊りや、ダンス「小松囃子」、お殿様とお姫様が優雅に歩く大名行列などが行われました。会場一帯に飾られた七夕飾りが祭りに彩りを添え、訪れた方々の笑顔が満開にしていました。

### 7 / 23～8 / 8 力を合わせて火おこし



えがお  
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会開催を前に、STONE HAMMER fes 2017・小松町ふるさと祭り・丹原七夕夏まつり・おかげん祭市民花火大会の各会場で、  
きよか  
炬火イベントを実施。参加した市民の皆さんは、マイギリや自転車を使って懸命に火をおこしていました。

### 8 / 5 熱く盛り上がった丹原の一日



丹原の夏の風物詩「丹原七夕夏まつり」が丹原商店街で開催。風に揺れる色とりどりの笹飾りが、来場された方々を迎えました。今年は台風5号の影響で初日のみの開催となりましたが、盆踊りなどが行われ、多くの人の笑顔と活気であふれていました。

### 8 / 8 大輪の花々にうっとり



夏の風物詩「おかげん祭市民花火大会」が開催。よさこい連による踊りの披露や、えひめ国体・えひめ大会の採火イベントでおこした火を使った「みきゃん」の顔の花火もありました。約8,000発の花火が夜空を彩り、観客は大きな歓声を上げていました。

### 8 / 13 国体開催をPR！



スポーツクライミング（山岳競技）のイベントで、世界で活躍する平山ユージ氏によるトークショーやデモンストレーションを実施。参加者はクライミングの楽しさや奥深さを学んでいました。世界レベルの熱い戦いが繰り広げられる国体をぜひ見に来てください。